

様々な学びのニーズに応え、安心・安全で夢や希望をもって通える学校

○「仕事をしている人にもやさしい」日課 40分授業×4コマ

＜通常の時間割＞

登校	午後4:30～
始まりの会	午後5:25～5:30
1校時	午後5:30～6:10
2校時	午後6:15～6:55
食事休憩	午後6:55～7:15
3校時	午後7:15～7:55
4校時	午後8:00～8:40
帰りの会	午後8:40～8:50
下校	～午後9:20

*登校時間が早めなので、授業前に1時間程度学習ができます。日本語の勉強をしている生徒もいます。
*理科や国語の補習を行っています。
*部活動や給食は、ありません。

1週間の時間割（例：1年生、日本語指導）					
	月	火	水	木	金
1校時	英語	数学	社会/日本語	英語	理科/日本語
2校時	美術	社会/日本語	国語/日本語	音楽	英語
食事休憩					
3校時	国語/日本語	保体	数学	理科/日本語	数学
4校時	理科/日本語	国語/日本語	保体	社会/日本語	学・道・総

1週間の時間割（例：2年生）					
	月	火	水	木	金
1校時	社会/理科	国語	数学	社会/理科	英語
2校時	理科/社会	保体	英語	理科/社会	学・道・総
食事休憩					
3校時	英語	社会/理科	音楽	保体	社会/理科
4校時	美術	理科/社会	国語	数学	理科/社会

日本語指導

1年生18名、2年生19名、3年生19名で4月にスタートし、1年生のみ国語、社会、理科の授業から取り出して日本語を指導しています。日本語指導は、レベル別のグループに分けて授業を行っています。
2・3年生では、「日本語クラス」を設けず、様々な工夫で日本語の支援を行い授業を進めています。

習熟度別授業

国語・数学・英語は習熟度別に授業を実施しています。技術家庭科、美術などの技能教科についてはアシスタントティーチャーをはじめ、複数の教員で細かい支援を行っています。

外国籍の生徒への支援

1年生は、日本語の理解に重点を置いた「日本語クラス」と学習指導要領に則った「学び直しクラス」に分けています。総合的な学習の時間では、「日本の文化体験」や「自国の紹介」を行っています。

様々な学校行事

生徒にとっては日本独自の行事（文化）を体験できる貴重な機会です。校外学習は、3年間違う目的地を計画し、都会ではできない体験を楽しみます。また、学び直しの生徒たちは、小中学校でできなかった行事を体験する貴重な機会となっています。（入学式、卒業式、校外学習、和太鼓体験など）

○「様々な学びのニーズに応える」教育課程(令和8年度)

＜学習指導要領にそった教育課程＞ *30週（3年生は28週）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1年	国語		社会		数学		理科		英語		音	美	保体	学道総						
2年	国語		社会		数学		理科		英語		音	美	保体	学道総						
3年	国語		社会		数学		理科		英語		音	美	保体	学道総						

＜技術・家庭科のための教育課程＞ *10週

1年	国語	社会	数学	理科	英語	音	美	保体	技術家庭	学道総
2年	国語	社会	数学	理科	英語	音	美	保体	技術家庭	学道総
3年	国語	社会	数学	理科	英語	音	美	保体	技術家庭	学道総

○「充実した」学校生活（年間行事予定）

＜主な学校行事＞

4月 始業式 入学式
5月 学校公開週間
6月 テスト週間
7月 陽春レク 終業式
8月 始業式
9月 10月入学生徒面談・体験授業
10月 10月入学（編入）
11月 テスト週間
12月 4月入学生徒面談・体験授業
終業式 校外学習（SKIPシティ）
1月 始業式 百人一首大会
2月 文化交流会（和太鼓）
3月 卒業式 修了式 三送会



芝園学園中学校陽春分校は、平成31年4月に開校した埼玉県初の夜間中学校です。令和8年度より、学びの多様化学校である芝園学園中学校を母体として、新たな歩みを始めました。本校には、「中学校の学習をやり直したい」「高校進学を目指したい」「日本語や日本の文化を学びたい」など、さまざまな思いを持った生徒が通っています。また、仕事を終えてから通学する方、家事や育児と両立しながら学ぶ方、遠方から通う方など、その背景も一人ひとり異なります。

私たちは、国籍や年齢、これまでの経験に関わらず、誰もが安心して学ぶことのできる学校でありたいと考えています。「学び直したい」という思いを大切にしながら、一人ひとりの歩幅に寄り添い、夢や希望につながる学びを支えてまいります。授業では少人数によるきめ細かな指導を行い、生徒同士や教職員とのつながりを大切にしています。学ぶことを通して、自信や意欲を取り戻し、自分らしい未来へ歩み出してほしいと願っています。

「学ぶことに、遅すぎることはない」――。本校が、生徒の皆さんにとって安心できる居場所となり、新たな一歩を踏み出す力につながることを心より願っています。

校長 小川 敏明